**北九州市日本語指導協力員　登録申込書兼履歴書**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 登録番号 | ﾌﾘｶﾞﾅ |  | | 性別 | | 生 年 月 日 | **写　真**  申込前3ヶ月以内に  帽子をつけないで  上半身、正面向きを  撮影したもので、本人と確認できるものを  枠内に貼ること。  （ﾀﾃ4cm×ﾖｺ3cm） |
|  | 氏 名 |  | | 男  ・  女 | | 昭和 ・ 平成 ・ 西暦 |
| 年　 月 　　日  （満　　　 　才） |
| 住 所 | 〒 - | | | | | |
|  | | | | | |
| 連絡先 | メールアドレス　　　　　　　　　　　　　　　　＠ | | | | | |
| TEL（自宅）　　　　　　　－　　　　　 － | | | | TEL（携帯）　　　　　　－　　　　　 － | | |
| 学 歴 | 最終（現在）学校・学部・学科名    卒業 修了 在学中（　　年） 中退 | | | | | | |
| 対応可能な言語 | ※語学力の程度（検定の級、日常会話程度、生活に支障がない程度等）を詳しくご記入ください。 | | | | | | |
| 通訳可能な言語 | ※入学説明会や個人懇談会等で保護者と学校間の通訳にご協力いただける方は、対応言語をご記入ください。 | | | | | | |
| 日本語  指導歴 | あり　（経験年数　　　　　　　年　）　　　　　　 なし  ※「あり」の方は、指導を行ったことのある団体名、受講者の出身国や人数、年齢層等をご記入下さい。 | | | | | | |
| 児童生徒への  日本語指導歴 | あり （北九州市立小・中・特別支援学校 他自治体の小・中学校 その他（　　　 　 　　　））  なし | | | | | | |
| 教員免許 | あり　（ 小・中　［教科　　　　　　　　　］　・　特別支援　）（経験年数　　　　年）　　 なし | | | | | | |
| 大学での日本語(副)専攻 | あり　（大学学部・専攻名：　　　　　　　　　　　　　 　　　年　　　月　　　日修了）　　 なし | | | | | | |
| 日本語教師養成講座の受講経験 | あり　（団体、講座名：　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　年　　　月　　　日修了）　　 なし | | | | | | |
| 活動可能な条件 | 活動地区 | | 門司区　 　小倉北区 　　小倉南区 　　若松区  　八幡東区 　八幡西区 　　戸畑区 　 　どこでも可 | | | | |
| 活動日 | | 月曜日　　　火曜日　　　水曜日　　　木曜日　　　金曜日  　いつでも可 | | | | |
| 派遣先への  交通手段 | 自家用車　　　　　　公共交通機関　　　　徒歩　　　　その他（　　　　　　　　　　　　） | | | | | | |
| その他 特記事項 | ※活動に際しての条件（時間帯、回数等）や配慮を要する事項などがあれば、ご記入ください。 | | | | | | |

※**学校からの派遣申請の状況により、登録後も派遣の依頼を行わない場合があります**ので、ご了承下さい。

※記入いただいた個人情報は、個人情報の保護に関する法律及び北九州市個人情報保護条例に基づき、本事業の実施に必要な範囲でのみ使用します。

私は日本語指導協力員の登録要件を満たしています。また、この申込書兼履歴書の記載事項は、事実に相違ありません。

　氏名（自署）

【のもごください】

1. 　 として、のをし、のの、のの・・・そのの(「」という。)のにい、のをり、・がでのににりめるようめてください。

2. 　 のをじてりた、・びのそののは、にまたはにより、えい、はらすることはできません。をしたも、です。

３.　　のにし、のにするはできません。

　　（１）、

　　（２）をとした

４.　　のは、をりし、はをすることがあります。

（１）のにとなるがあった

　　（２）のをたさない、又はできないにすることがした

（３）ののにわるにふさわしくないとめられるがあった

（４）からのしがあった

５.　　に、ににするは、をすることができません。

こののをするため、へなをいます。

６.　　にしてがした、によりめられたにおいてされます。なお、き・のはが行います。

|  |  |
| --- | --- |
| 同 意 欄 | は、としてするにあたり、のに  のうえ、をしみます。 |
| 年　　　　月　　　　日  ：  （）： |